

新渡戸稲造に学ぶ

武士道・国際人・グローバル化

弼和順・佐々木啓・編著

北海道大学出版会 一八〇〇円

本書は、「新渡戸稲造とこれからのグローバル化」というテーマで、新渡戸の母校北海道大学の研究者たちが中心になって開催したシンポジウムの講演録である。「国際心を抱こうとする人は、まず自分の足で祖国の大地にしっかりと根を下ろさねばならない」との新渡戸の想いを軸に、日本の美德とその源流について議論がなされる。

百年前に国際化への転換を促し、いまも人々の魂に生き続ける武士道の精神を学ぶことは、国境を超えた課題が数多く存在する現在、日本を知り世界を知るためのよきヒントとなるだろう。

